

令和6年能登半島地震 能登半島 道路の緊急復旧の状況

令和6年1月15日(月) 7時00分時点
国土交通省 道路局

- 1/2から幹線道路の緊急復旧に着手。24時間体制を構築し、海側の国道249号の復旧に向け、(一社)日建連により緊急復旧作業を順次実施。
- 沿岸部では被災箇所が多数確認されているため、自衛隊と連携し、内陸側・海側の両方からくしの歯状の緊急復旧も進めており、既に9方向で通路を確保

緊急復旧の進捗率

	1/7 7時	現在
半島内の 主要な幹線道路	約6割 ⇒	約9割
うち国道249号 沿岸部※1	約2割 ⇒	約7割
沿岸部への到達 ※2	6方向 ⇒	9方向

※1: 輪島市門前町～珠洲市役所
※2: 内陸側・海側の両方

孤立地区数の推移

1月5日8時	33地区
1月14日16時	15地区

※内閣府防災資料より
※孤立地区には支援物資が届けられているとの情報



県道38号被災状況



国道249号作業状況



国道249号法面崩落



国道249号大谷ループ橋



国道249号大谷トンネル



土砂崩落復旧前 土砂崩落復旧後

国道249号緊急復旧完了

- ### 凡例
- (青線): 国交省対応 (走行可能)
 - (茶線): 県対応 (走行可能・この他にも作業を実施)
 - (緑線): 自衛隊対応 (走行可能)
 - ✖ (赤): 被災規模 大
 - ✖ (黒): 被災規模 小～中程度
 - ✖ (灰): 完了 (緊急復旧含む)
 - (赤): 孤立集落 (内閣府防災資料)
 - (白): 孤立集落 (解消済)
 - ★ (緑): 復旧業者到達地点
 - (黄): 沿岸部への到達点